NEW 宿泊はホテルニューオータニ・ガーデンタワーで優雅な滞在

ブロードウェイミュージカル『コーラスライン』鑑賞

掲載No		
49	東京発	6AEF5W40
	大阪発	6CEF5W40

東京・大阪発

食事 (東京)朝1、昼1 (大阪)朝1、昼2

▶最少催行人員：10名

早期90日前3000円割引　佳き宿　少人数　バス2シート　バスガイド　ひとり

旅行代金(大人おひとり様)

出発日	出発地	2人1室	1人1室
8月24日	東京発	90,000円	106,000円
	大阪発	115,000円	131,000円

※添乗員は初日新大阪駅から最終日新大阪駅まで同行します。
※利用バス会社：東栄観光バスまたはkmモビリティサービス
※部屋タイプ：洋室
※新型コロナウイルスの状況により美術館が休館となった場合は、見学地を変更させていただきます。

ホテルニューオータニ・ガーデンタワー　客室

©Clint Tuccio

ブロードウェイミュージカル『コーラスライン』

行程　→バス　⇒航空機　…徒歩　＝列車　〜船　++その他

日	行程	
1	東京（12:00〜14:00発）	新大阪（9:30〜11:30発）＝京都＝名古屋＝東京
	→三井記念美術館（2022年4月リニューアルオープン、「茶の湯の陶磁器」展鑑賞）→午後：**ホテルニューオータニ・ガーデンタワー**（高層ホテルから東京の景色を眺める、チェックイン・休憩）→**Bunkamuraオーチャードホール（リバイバル版の来日公演は4年ぶりとなるブロードウェイミュージカル『コーラスライン』**（※生演奏／英語上演／日本語字幕あり）**をS席より鑑賞**／18時開演）→夜：同宿泊	
2	午前：宿（ゆっくり11時出発でお寛ぎ下さい）→川千家（帝釈天参道の老舗料亭で、うな重がメインの会席料理昼食）…柴又帝釈天（参拝、映画の舞台となった昔懐かしい商店街を散策）→国立西洋美術館（2022年4月リニューアルオープン、「自然と人のダイアローグ　フリードリヒ、モネ、ゴッホからリヒターまで」展鑑賞）→	
	東京（16:30〜18:30着）	東京＝名古屋＝京都＝新大阪（19:00〜21:00着）

ここがオススメ！

- リバイバル版の来日公演は4年ぶりの実現となる「ブロードウェイミュージカル　コーラスライン」をS席より鑑賞。
- ホテルニューオータニ・ガーデンタワーに宿泊し、高層ホテルから新都心、赤坂、銀座方面などの東京の景色を眺める。
- 今年リニューアルオープンの2つの美術館を見学。

同行講師：山田 隆彦氏（日本植物友の会副会長）

湖沼の国・裏磐梯 雄国沼のニッコウキスゲを訪ねて

掲載No		
50	東京発	6AEC5S00
	現地発着	6CEC5S00

東京発・現地発着

食事 朝1、昼2、夕1

▶最少催行人員：10名

少人数　バス2シート　ひとり

催行間近

出発日	6月21日

旅行代金(大人おひとり様)

出発地	2人1室	1人1室
東京発	96,000円	104,000円
現地発着	83,000円	91,000円

※添乗員は初日東京駅から最終日東京駅まで同行します。
※利用バス会社：福島交通または会津バス
※部屋タイプ：洋室
※写真は全てイメージです。
※お花を観察しながら歩きます。ハイキング・軽登山の服装でご参加下さい。
※花の開花状況は気象条件によって左右され、ご覧いただけない場合があります。

雄国沼のニッコウキスゲ

中瀬沼　展望台

行程　→バス　⇒航空機　…徒歩　＝列車　〜船　++その他

日	行程	
1	東京（8:30〜10:30発）＝大宮＝福島	福島（10:00〜12:00発）
	→磐梯吾妻スカイライン→**浄土平駐車場（磐梯朝日国立公園の一部で、標高約1,600mに位置する浄土平。**高山植物咲く湿原と周辺の噴火により生成された火山荒原が広がる。ワタスゲやイワカガミ、マルバシモツケなど）→磐梯吾妻スカイライン→夕刻：**裏磐梯レイクリゾート 五色の森**泊**（国立公園内に位置するリゾートホテル、ゆったり広めのスーペリアツイン、雄大な桧原湖を眼下に望む絶景露天風呂で寛ぐ）**	
2	午前：宿→雄国萩平駐車場→[シャトルバス]→金沢峠…**ニッコウキスゲが咲き誇る雄国沼湿原を散策**…金沢峠→[シャトルバス]→雄国萩平駐車場→裏磐梯高原ホテル（季節のパスタランチ）→**中瀬沼自然探勝路**（裏磐梯に自生する山野草を観察、中瀬沼を一望する展望台へ）→	
	郡山＝大宮＝東京（17:00〜19:00着）	郡山（15:00〜17:00着）

国の天然記念物に指定されている雄国沼湿原。ニッコウキスゲ生息株数は、なんと尾瀬を上回り日本一。標高1,000mを越える湿原にニッコウキスゲが咲き誇り、黄色いじゅうたんを敷き詰めたような幻想的な景色が広がります。裏磐梯・中瀬沼自然探勝路では、裏磐梯に自生する山野草を観察しながら、展望台へ。眼下には中瀬沼の箱庭のような美しい湖と森が広がり、その奥には雄大な磐梯山が一望できます。